

# 牛のランピースキン病 が台湾本島で発生しました

## ランピースキン病とは

- ・届出伝染病  
(殺処分の対象とはなりません。)
- ・牛、水牛が感染するウイルス性疾患
- ・アフリカで発生し、多湿夏期に多発
- ・症状

初期：発熱、食欲不振、鼻漏、流涎  
発熱後48時間以内に体表・粘膜に  
多数の**結節・発疹**

- ・潜伏期は4～14日
- ・感染牛唾液による接触伝播、  
**昆虫**による機械的伝播



写真出典：台湾行政院農業委員会  
2021年4月15日付  
プレスリリース添付資料

ハエ、カ、ヌカカ、ダニ等

アジア地域から昆虫等が飛来し、ランピースキン病が国内に侵入する恐れがあります。

- 侵入防止対策
  - ・媒介節足動物駆除等対策を必要に応じて行ってください。
- 早期発見
  - ・毎日の健康観察を十分に。
  - ・異状がありましたら家畜保健衛生所へご連絡ください。

## 中央家畜保健衛生所

岐阜市柳戸1-1 TEL:(058)201-0530 FAX:(058)201-0531  
E-mail:c24502@pref.gifu.lg.jp  
休日及び平日の時間外(17:30～翌日8:30)の緊急連絡は  
TEL:090-7024-5269まで

